

平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア I・准教授
氏名 Name	小西敏夫
専門分野 Academic Field	朝鮮語学

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	積譜詳細、月印千江之曲およびその原典における言語表現の違いについて				
研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
朝鮮王朝第 4 代世宗 29(1447)年に刊行された釈迦の伝記である『積譜詳細』を見て世宗が作った歌が、世宗 31(1449)年に刊行された『月印千江之曲』である。この『積譜詳細』と『月印千江之曲』は一つに合わさって、朝鮮王朝第 7 代世祖 5(1459)年に『月印積譜』という名で刊行された。『積譜詳細』と『月印千江之曲』は、内容においてはだいたい同じであるが、『積譜詳細』が散文であるのに対し、『月印千江之曲』は韻文である。また、『月印千江之曲』は『積譜詳細』の要約文であると見することもできる。『月印積譜』の第 11、12、13、14、17、18 は、『法華経』を訳した部分である。この『法華経』は、1463 年に刊行された『法華経諺解』においても、朝鮮語に翻訳されている。昨年度は、『月印積譜』第 17 と『法華経諺解』巻 5 を対照して、『法華経』の「如来寿量品」と「分別功德品」がどのように異なって訳されているかについて調査した。今年度も引き続き、『法華経』、『積譜詳細』、『月印千江之曲』、『法華経諺解』において、同じ話がどのように異なった言語表現で表されているかを調査していく。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	朝鮮語学	朝鮮文学	仏教学		
キーワード Keywords*2	積譜詳細	月印千江之曲	月印積譜	法華経諺解	テキスト言語学